

ベアーズだより

No. 5 2020. 9. 1

遅い梅雨明けとともに真夏日が続いた今年の夏でしたが、子どもたちは暑さにも負けず戸外でも室内でも汗だくになりながら、元気いっぱい遊んでいます。まだまだ残暑が厳しい日が続きそうで、秋の足音が聞こえるのが待ち遠しく思います。

天候の良い日は散歩に出かけ、どんぐり拾いや虫探しをしたり、秋のさわやかな風を感じながら遊んだりして、小さな秋を発見して楽しみたいと思います。



寝返りができるようになり、腹ばいになって玩具を持って喜んで遊んでいます。足腰もしっかりしてきて、保育者に支えられてお座りや立っちをしていると、にこにこ笑ってとても嬉しそうです。

お兄さんお姉さんに名前を呼ばれると手を伸ばして触れ合って遊ぼうとしています。お兄さんお姉さんもそんなりすぐみさんにメロメロです。



こぐまぐみのお兄さんが作ったブロックの車やお姉さんがおままごとで作ったごちそうにくぎ付けのうさぎぐみの子どもたち。手を伸ばして取るうとする「○○が作ったんだよ。」と言われてしまい、悲しそう…ですが、うさぎぐみさんも手先が器用になりました！ブロックを組み立てたりごちそうを包丁で切ったりすることができるようになり、こぐまぐみさんの真似をして自分で作り、一緒に楽しんでいます。



認定こども園ベアーズへ2歳児交流にこぐまぐみ全員で行きました。タクシー2台に別れて乗り、見える景色に会話が弾んでいました。到着して、こぐまぐみの保育室に入るとちょっと恥ずかしそうにしながらも全員名前を自分で言うことができ、成長を感じました。

今回は、水遊びをしました。先方の園児さんに混ぜられて水鉄砲や水風船で遊び、「お祭りだね」と言う子もいて、水遊びを満喫していました。

○～○～○～○ 楽しかったね水遊び ○～○～○～○～○～○～○～○



7月末にようやく梅雨が明けて、待ちに待った夏本番！タライにぬるま湯を入れると、周りから手を入れたりじょうろで水をすくってプリンカップや水車の玩具に注いだりしてゆっくり水に親しむ子どもたち。保育者がホースから水を飛ばすと、水に向かって手を伸ばしたり、全身で水を浴びたりして大喜びでした。どんどん水遊びもダイナミックになり、タライに入ったり、周りにできた水たまりでジャンプして水がはねるのを楽しんだりして思い思いに遊んでいました。色水や泡、氷などもつくり、いろいろな感触あそびもしました。子ども同士で体を泡で洗い合ったり、氷の冷たさを感じたり、氷がどんどん小さくなるのを不思議そうに見たりして、積極的に触れて楽しんでいました。プリンカップで作った氷の中心が先に溶けて穴が開くと「ドーナツができたよ」と言って食べる真似をしてやりとりを楽しむ姿も見られました。



9月もまだ暑い日が続きそうなので、水や泥などで遊びたいと思います。

☆おねがい☆

・まだまだ暑い日が続くので、着替えを多めに持ってきてくださいますようよろしくお願いいたします。

☆9月の活動☆

- ・天候の良い日は、戸外あそびを通して秋の自然に触れていきたいと思います。
- ・かけっこやリズムあそび、模倣あそびなどをして体を思いきり動かしてあそびたいと思います。